

区が目指すべき人づくりを基本理念として掲げ、その下にライフステージ別の理念を設定し検討を進めている。その中で、「たくましく生き抜く力」「豊かな心」といった観点は、重要な要素の一つと位置づけ、その要素を盛り込む予定である。



いじめ根絶のために一丸となれ
 【問】現在設置されているいじめ防止体制を有効に機能させるためには、まず校長が率先していじめ根絶を宣言し、姿勢を打ち出すことが最重要と考える。今後は、いじめの認知件数とともに、取り組み件数、予防策や対応策も、地域の方々の協力を得ながら、学校が一丸となって取り組むべきだろうか。

【学校教育】各校区では「学校いじめ防止基本方針」を定め、校長が先頭に立って組織的に対応している。さらに、開かれた学校づくり協議会やPTA活動で情報提供するとともに、改善策等の協議を行っている。今後はいじめの早期発見と的確な対応に努めていく。

日本共産党足立区議団

区民の希望が開ける

やさしい区政と教育を!

日本共産党 鈴木 けんいち 議員



公共施設縮小のための「総合管理計画」にはならない
 【問】再来年3月までに策定するとしている足立区公共施設等総合管理計画は、区民にとってサービスと利便性が向上する計画であるべきだがどうか。

【資産管理】区民サービスや利便性向上に十分配慮し検討を進める。さらに、施設利用状況や地域特性、民間とのバランスを考慮し、時代変化に合わせた施設やサービスのあり方を検討し計画を策定していく。

エリアデザインは区民要望を生かした綾瀬駅前の活用を

め防止体制を有効に機能させるためには、まず校長が率先していじめ根絶を宣言し、姿勢を打ち出すことが最重要と考える。今後は、いじめの認知件数とともに、取り組み件数、予防策や対応策も、地域の方々の協力を得ながら、学校が一丸となって取り組むべきだろうか。

【区民】①変更後の委託料は他社との比較で妥当と判断しており、不当支出と考えていない。

②国民健康保険特別会計は、運営経費削減の必要がある。個人情報保護を十分に図り、専門定型的な業務を民間に任せると、区民サービス向上とコスト削減の両立を図る。結果生み出した人員を滞納対策強化に振り向け、さらなる歳入確保を図ること、最終的にサービス向上として区民に還元される。したがって、中止する考えはない。

効果を上げてきた情緒障がい児等の通級学級は廃止にするな
 【問】区は来年度から3年で全校に特別支援教室を開設し、教員の巡回指導を行うとしている。開設を理由に通級学級を全廃することなく、支援の選択ができるようにすべきだがどうか。

【問】区は綾瀬の顔となる憩える空間をつくり、緑地やタクシープールの設置等、様々な都市計画の手法を駆使して、区民要望を取り入れた計画となるようリードすべきだがどうか。

【資産管理】エリアデザインの再検討を進める中で、駅前の歩行者空間の確保等、交通環境の整備も視野に入れた検討を行い、まちの魅力創出を推進していく。

【問】①戸籍業務は来年3月末まで引き続き富士ゼロックスが請け負うが、戸籍届出業務からは撤退する。契約社員は約半数に、事務量も減るが、毎月1千

129万円の委託料が変わらないのは、公金の不当支出ではないか。②国民健康保険業務は、戸籍以上に個人情報集中し、医療を受ける権利と健康や命、医療費や保険料の支払いで生活状況に直結する。外部委託すべきではなく、中止すべきだがどうか。

【子ども】平成30年4月の廃止までの間、平成27年度以前から通級を利用していた児童はその状況に応じ必要ならば、引き続き通級の利用も可能とする等、柔軟な対応を行っていく。

【問】保育士の人材確保には、待遇・賃金の大幅な引き上げが必要であり、関係機関に働きかけるべきだがどうか。

また、区は保育士の新規採用に踏み切るべきだがどうか。
【子ども】区として上乗せを行う考えはない。国・都・区が保育士等の処遇改善のために設けた仕組みが人材確保に繋がるよう、関係機関に働きかけていく。また、新規採用予定はないが、保育園民営化の進捗と今後の退職予定者数等を踏まえ、将来的な職員配置計画を検討していく。

【問】基本構想の見直しの中で福祉職員の増員、地域包括支援センターの体制強化等、福祉施策の充実を図るべきだがどうか。

また、専門スタッフがいる認知症カフェを区内の地域包括支

福祉・介護の充実、子どもの貧困対策について問う

日本共産党 山中 ちえ子 議員



【問】基本構想の見直しの中で福祉職員の増員、地域包括支援センターの体制強化等、福祉施策の充実を図るべきだがどうか。

また、専門スタッフがいる認知症カフェを区内の地域包括支

所に設置されている。今後、各地域包括支援センターの認知症専門員を中心に、担当地域に1カ所ずつの整備を進めていく。

【問】①実質賃金が減り労働環境の悪化も重なって親子が向き合う時間は減っている。この時間の保障こそが大切ではないか。

②福祉の視点からもSSWの役割は重要で養成支援と思いつけるべきだがどうか。
【貧困対策】①経済的な保障は、基本的に国の施策と考える。子

やさしい視点を新・基本構想に
 【問】多くの生きづらさを抱えた人たちがいるこの社会で、制度の谷間に落ちている人たちに、手が差し伸べられる仕組みを作らなくてはならない。「みんなが集える足立区」を目指し、「足立区に集うみんなが安心して暮らせる、やさしい足立区」構築のため、すべての人にとってやさしい視点を取り入れた新基本構想・新基本計画を作成し、具体的に積極的な取り組みを願いたい。

【区長】質問にある観点、活力維持に非常に重要な考え方だと思っている。集ってお互いが支え合っていくという認識、無理のない範囲で、柔らかなネットワークの中で活力をもつて成長し続けていくという成熟社会

足立区議会民主党

足立区に集う皆が安心して暮らせるやさしい足立区を

民主党 長谷川 たかこ 議員



についての区の新しいあり方、意見も承りながら、策定中の構想の中に集約したいと考える。

【問】特にニーズの高い面会交流支援について、公益社団法人家庭問題情報センター等と連携し、援助者として相談員を配置し、例えばギャラクシティを活用



育ての不安解消等のための支援や親子がふれあいを深める施策を充実させていきたい。
【子ども】②今後は今年度の成果を分析・評価した上で、計画的な配置を検討していく。

用して行ってほしいがどうか。
【政策経営】支援事業の実施では、面会場所の提供だけでなく、感情的な対立を抱えた父母に対する働きかけや、子どもの連れ去り防止等、多角的な対応が求められることから、今後、慎重に研究していく。

【問】へアレントメンターと学校を連携させ、不登校や不適応行動で苦しんでいる子どもの親につなぎ、当事者家族支援を展開してほしいがどうか。

【福祉】子どもの不登校や不適応行動で悩んでいる親を孤立させないためには、関係機関の連携が大切と考える。まずは事業の立ち上げに力を尽くしていくが、進捗にあわせて教育機関の所管部署と連携をとり、へアレントメンターや発達障がい啓発・周知活動を行っていく。

【問】特にニーズの高い面会交流支援について、公益社団法人家庭問題情報センター等と連携し、援助者として相談員を配置し、例えばギャラクシティを活用

に活用していただくべきだがどうか。

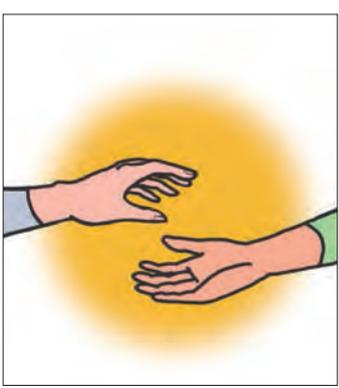
雇用対策の強化を! 空き家活用の充実を!

民主党 おぐら 修平 議員



【問】現在、青井高校で進路未決定者・高校中退者の就労及び進学支援のモデル事業を実施している。早急に拡大を図るよう

に活用していただくべきだがどうか。



【産業経済】都教委では、都内2校でのモデル事業の結果を踏まえ、平成28年度にユースアドバイザーを中心とした進路支援チームによる支援を本格的に実

【産業経済】都教委では、都内2校でのモデル事業の結果を踏まえ、平成28年度にユースアドバイザーを中心とした進路支援チームによる支援を本格的に実

用語解説 SSW: スクールソーシャルワーカー。問題を抱えている児童・生徒について、置かれている環境等を考慮しながら、関係機関と連携して、問題の解決を支援する社会福祉の専門家。へアレントメンター: 発達障がい特性のある子どもを育てた親がその経験から、同じ立場の親に対して相談や地域情報の提供等の当事者支援活動を行う人のこと。ユースアドバイザー: 若者の自立支援に対応する専門的な相談員。都立高校では、中途退学者や進路が決まっていない卒業生の相談に乗ることで、就職や再就学を後押しする。